

論壇

求められる原文の精度

新型コロナウイルスの感染に対応するため、大学ではオンライン授業が主流となっている。そのために教員もオンライン授業に合った教材の作成に追われてきた。私の学部では英語での授業が多いので、英語の教材を作る必要がある。これが大変な作業である。私の場合でいえば、英語で文章を書くスピードは日本語で書くよりも5分の1以下である。英文での教材を作成するのに、膨大な時間がかかると懸念していた。

そこに強力な助っ人が現れた。ネット上で無料で提供されている

伊藤 元重 学習院大教授(国際経済学)

AI翻訳がもたらした気付き

AI(人工知能)を活用したGoogle(グーグル)翻訳である。日本語を打ち込めば、瞬時のうちに英語に翻訳してくれる。残念ながら、その翻訳にはおかしな部分も多くある。最初はそこかしかな英語を苦勞して修正していた。これに結構時間がかかる。ところが、ある時、重要なことに気付いた。

AIは人間の仕事を奪ってしま

を修正するために日本語を修正するようにしている。この作業はいたって簡単だ。またそれで、私の日本語の正確なところもよく分かる。こうしてできた文章は日本語も英語も決して格調の高いものではないが、少なくとも内容を正確に伝えるものではある。

利用しつつ知力を強化

AI翻訳も同じだ。これによって、私たちにとって英語などの外国語との距離を大幅に縮めることができる。ただ、それで外国語を

そこで、日本語を英語に変換する英作文よりも、英語の文章を読解する能力がより重要になってくる。年末年始は読書の時間が多く取れる時期だが、今回は英語の原書で読むようにしている。日本語の翻訳を読むのに比べて2分の1のスピードでしか読めないが、英語の文章力を強化することになり、原書で読む方が翻訳で読むよりも理解が深いような気がするからだ。

おかしな翻訳文が出てくるのは、私の書いた日本語の文章が不正確であるからだ。特に日本語の場合には主語を書かないこともあるので、翻訳でおかしなことになる。

最近では日本語の文章をグーグル翻訳した後、英語のおかしな部分が非常に多いとも言われる。だから

うと警戒されている。しかし、AIを自動車のようなものであると考えることができる。自動車がなかったら、私たちは遠くまで行けない。現代の生活も成り立たないだろう。しかし、自動車に依存しすぎている地域では、糖尿病の人が非常に多いとも言われる。だから

この欄で何度か触れてきたように、AIの急速な進展は、私たちの学び方や知識の活用の仕方を大きく変えようとしている。それはすべてをデジタル技術に頼るということではなく、デジタル技術をよく利用しながら、私たちの知力を強化するということだ。

*この記事は静岡新聞社編集局調査部の許諾を得て転載しています。無断転載、複製を禁じます。